

かぎとしよ!

2023.10
都立科学技術高校
図書館



☆☆読書週間に向けて☆☆



10/27~11/9は全国的に読書週間となります。図書館では中間考査後に、四葉祭で図書委員会が作成した『理科読のすすめ』冊子版の全校配布と理科読パネルの出張掲示を予定しています。四葉祭の時は忙しくて見られなかった方も、じっくり見て、読みたい本に出会ってください。

また館内では校内ビブリオバトルで発表された本を展示しています。みなさんの読書活動の成果が、さらに多くの生徒の読書のきっかけになれば嬉しいです。

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間
10/27~11/9



ビブリオバトル校内大会開催!

9月13日@視聴覚室、図書委員会主催のビブリオバトル校内大会が開催されました(発表者5名、聴衆者16名)。発表者は、選んだ本の面白さを堂々と熱くプレゼンしており、どれも素晴らしかったです。質疑応答で、さらに思いが深く伝わってきました。投票の結果、接戦を制しチャンプ本になったのは…、『チョコレート工場の秘密』(1年Iくん)でした! 次回はもっと多くの発表者・聴衆者と一緒にビブリオバトルを楽しみましょう! 参加者のみなさん、ありがとうございました。

ビブリオバトル発表本紹介!

- ・『家康、江戸を建てる』門井慶喜著 祥伝社
- ・『わたしがいどんだ戦い1939年』
キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー著 評論社
- ・『魚はエロい』瓜生知史 著 光文社
- ・『LIFE 人間が知らない生き方』
麻生麻呂・篠原かをり 著 文響社
- ・『チョコレート工場の秘密』ロアルド・ダール著
評論社 (発表順)



今月の新着図書Pickup!

『彼女が言わなかったすべてのこと』桜庭一樹 河出書房新社

ある事件現場で再会した元同級生の男女。会う約束をするのが、二人が活着ているのは別々の東京なのだった。LINEだけで繋がる二人が語り合う言葉は…。主人公が語る、まとまりのないままの気持ちは、生きていくって確かにこんな感じだなと、実感させてくれる気がします。

『5分後に思わず涙。』
桃戸ハル編著 Gakken

図書館にもある人気短編集「5分後に意外な結末」シリーズの「涙」版。どれも10ページ程度の短い話ですが、えっと驚くしかけがあります。少しずつ読み進められるので、通学の電車内で読むのにぴったりです。夢中になって乗り過ごさないように!

『GEOペディアシリーズ』
4冊 清水書院

「地球科学の最新情報がビジュアルとチャートでよくわかる!」というシリーズ。最新データと画像を用い、オールカラーでわかりやすく解説されています。「天気予報」「巨大地震と火山噴火」「宇宙の謎」「地球と生命の誕生と進化」、4つのテーマの本が入りました。研究に役立ててください。